

(アンケート集計及び学校関係者並びに外部による評価を受けて)

今年度の学校関係者による評価の結果を踏まえ学校関係者委員全のメンバーの意見を頂きました。全体的に一定の評価をいただいたように思われる。

特に前年度に引続き、学校窓口である事務局等の対応が昨年は（８０％）、今年度は高評価（９０％）を得た。学校への来客、保護者にとどまらず、生徒の相談窓口ともなる大切な部署であるだけに、常日頃から配慮を心掛けている。その結果、このような評価をいただけたのは喜ばしいことであり、今後より一層これらの定着に努めていかなければならない。

また、学校・教職員全体の対応に対しても高評価であった。

今年度は特に学校の特色でもある行事の充実、生徒が登校しやすい雰囲気、積極的な情報公開について「評価できない」が０％であったことは非常に喜ばしいことで、このまま維持・継続に努めていくようにする。

一方、進路に対するアドバイス、生徒指導に対する理解に対しては評価のばらつきがあり、学校・教職員・保護者一体となつての生徒個人のより充実したケア、生徒指導を目指していかなくてはならない。また、カウンセリングルームを設置して１０年近くになり利用する学生もいるが、本当に必要な学生が利用できているのか学校全体として学生に今以上の配慮、心配りができるよう努めていく次第である。

それ以外にも、施設の老朽化やクラブ活動が充実していないことなどについては、近年ずっとご指摘を受けている所でもあり、学園として話し合いを設けて改善を図っていきたいと考える。

その他の指摘に対しても、柔軟かつ早急な対応をとっていききたい。